

＊ ＊ 生きる ＊ ＊ ＊ ＊

ぐるぐる回る
この地球（ほし）のすべてが
恵を受けて
私は生きてる

みんな何かを
背負い生きてる
生きる喜び
思い出すため

せめてもう一度
夢叶うならば
あなたへ届けたい
いのちの詩（うた）

Let in the sunshin!
（光を浴びよう!）
もう一度
夢叶うなら
あなたに届けよう!
いのちの詩（うた）

想い迷えど
たどり着く道
生きることは
一つの道

生きて行こう共に
歩いて行こう共に

作詞 進藤 学



生きているという最高の快樂を少しも無駄にせず、天寿をまっとう出来るよう、日々頑張っていると思います。よろしくお願いします。

作曲 藤原 秀次郎

編曲・演奏 横山 マリア



毎回、沢山の詩の応募作品の中から直感的に詩を選んでおりますが、今回の作品『生きる』もすぐに決めました。後から気づいたのですが、

前回の『月明り』と同じ作詞者の進藤学さんでした。前回同様、彼の真摯にご自分と向き合う詩に感銘を受けました。

さて、今回の題材『生きる』とは、まさにコロナ禍で日本のみならず世界中の人々が直面しているワードでは無いでしょうか。今、人類は障がいの有る無いに関わらず、全ての人々が等しく『生きる』ことと真剣に向き合い、悩み、葛藤しています。『生きる』は、コロナ禍で大きく価値観が変わる時代に、変わることのない喜びや葛藤がわかりやすい言葉に込められた作品だと思いました。